

2024年度 新カリキュラム始動!

専門の学習が深まるほど、
英語力も伸びていく

・外国語学部・
英語学科

 獨協大学
DOKKYO UNIVERSITY



新カリキュラム ● 英語 科目のポイント

- 小・中・高における学習を十分に踏まえ（技能統合、コミュニケーション重視など）、英語力を段階的に向上させます。
- 英語学科生として求められる「高度」で「正確」な英語運用能力を身につけるため、語彙、文法、リーディング、ライティングをしっかりと学習します。
- 1年次に演習科目を導入しています。
- 2年次以降は、学生がみずからの苦手・弱点・研究課題を見極めて、自分で科目を選択することになります（＝英語学習の最終段階）。

科目群	部門	科目
英語基礎・応用科目 1～4年次	英語基礎科目	Study Skills 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ
		Basic Skills E-learningⅠ E-learningⅡ
		Integrated Skills Lecture WorkshopⅠ Lecture WorkshopⅡ Communication SkillsⅠ Communication SkillsⅡ Communication Skills for Academic PurposesⅠ Communication Skills for Academic PurposesⅡ Reading and Writing SkillsⅠ Reading and Writing SkillsⅡ Reading Skills for Academic PurposesⅠ Reading Skills for Academic PurposesⅡ Writing Skills for Academic PurposesⅠ Writing Skills for Academic PurposesⅡ
英語応用科目	Literate Skills	英語専門講読 a 英語専門講読 b College Grammar Advanced Academic Writing Creative Writing 翻訳
		Audiolingual Skills Discussion Academic Presentation Skills Communication Seminar 通訳Ⅰ 通訳Ⅱ Listening and Pronunciation Sounds of English
	Learning through Media English for Media Literacy English in Films	
専門基礎科目 1年次	専門基礎科目	専門科目入門 国際関係入門 メディア・コミュニケーション入門 英語圏の文学・文化・歴史入門 英語学入門

2024年度 新カリキュラム始動！ 専門の学習が深まるほど、英語力も伸びていく

英語学科では「グローバル社会」「メディア・コミュニケーション」「文学・文化・歴史」「言語」の4コースを軸に、2024年度より新カリキュラムを始動させています。そのポイントは以下の4点です。

専門性の追求	4つのコースの科目群をさらに強化し、内容を大幅に充実させています。これにより、体系的に高い専門性を習得できるようになります。
高い自由度	選択したコース以外の科目も履修できる自由度を広げ、学生が新たな興味や関心に応じて学べる環境を提供します。
先駆的科目群	時代のニーズや学生の多様な関心に対応するため、新たに「グローバル教養」科目群を設置しました。これにより、変化する社会の先端をリードできる学びを提供します。
学習意欲の向上	専門性を追求しつつ、自由な科目選択を両立させることで、現代社会で求められる適応力を高めます。また、これにより2年次以降の学習意欲を高める効果も期待できます。

新カリキュラム ● 専門科目のポイント

専門科目

2~4年次

グローバル社会

- Understanding Global Studies 国際関係特殊講義a
- グローバル政治経済入門 国際関係特殊講義b
- グローバル・ヒストリーa 国際関係文献セミナーa
- グローバル・ヒストリーb 国際関係文献セミナーb
- Global Societies and Cultures
- グローバル開発論
- 国際開発論
- 国際協力論
- 国際交流論
- 国際地域論

アメリカ社会と世界
オーストラリアの政治と外交
アジアの政治・経済・国際関係
アフリカの政治・経済・国際関係

メディア・コミュニケーション

- 異文化コミュニケーション論 イメージ文化論
- メディア論 スピーチ・コミュニケーション論
- 視覚コミュニケーション論 マス・コミュニケーション論
- コミュニケーション論 メディア・スタディーズ
- メディア・テクノロジー論
- サイバー・コミュニケーション論
- ポピュラー・カルチャー論
- グローバル・メディア論
- コミュニケーション論特殊講義a
- コミュニケーション論特殊講義b
- コミュニケーション論文献セミナーa
- コミュニケーション論文献セミナーb

グローバル教養

- 多文化共生社会 英語教育
- 多文化共生論 英語教育研究
- 多文化・多言語共修 教材論
- 海外留学と国際理解 第二言語習得論
- グローバル化とジェンダー 国際英語論
- 早期英語教育論
- Language Skills for TEFL

- グローバル・ビジネス Japan Studies
- 国際ツーリズム論 Japanese Art History
- 国際ツーリズム各論 Understanding Japanese Society
- デジタル・ビジネス論 Special Topics in Japanese Studies
- 英語ビジネス・コミュニケーション 英語ビジネス・コミュニケーション実務

- 文学・文化・歴史a
- 文学・文化・歴史b
- イギリスの文学と文化
- アメリカの文学と文化
- イギリスの社会と歴史
- アメリカの社会と歴史
- グローバル文学・文化a 文学・文化・歴史特殊講義a
- グローバル文学・文化b 文学・文化・歴史特殊講義b
- 文学・文化・歴史ワークショップa 文学・文化・歴史文献セミナーa
- 文学・文化・歴史ワークショップb 文学・文化・歴史文献セミナーb

文学・文化・歴史

- 日英語対照研究
- コーパス言語学
- ことばの諸相
- 言語学特殊講義a
- 言語学特殊講義b
- 言語学文献セミナーa
- 言語学文献セミナーb
- 言語音のしくみa
- 言語音のしくみb
- シンタクス入門
- シンタクス
- 意味論a
- 意味論b

言語

学科関連科目

交流文化論

教職関連科目

英語科教科教育法Ⅰ・英語科教科教育法Ⅱ
英語科教科教育法Ⅲ・英語科教科教育法Ⅳ

卒業論文

演習



多彩な授業科目

100
種類以上

100種類以上、約400の科目の中から、自分の能力や将来の夢に合わせて授業を段階的に履修することで、高度かつ正確な英語運用能力を身につける。

×

約
400
科目

英語圏の歴史・文化・社会を理解するための専門知識を習得した、国際的視野に立つ教養人を育成する。



「4・3・2の教育」

4 年間の徹底した「英語」教育

- ・ 少人数クラス編成を基本とする。
- ・ Native Speaker 教員による授業を多く配置する。
- ・ 4技能 (Listening/ Speaking/ Reading/Writing) をバランスよく伸ばす。
- ・ TOEIC® Listening & Reading Test, TOEFL® を活用する。

3 年間の英語を使った「専門」科目

- ・ 英語を使用し高い専門性を体系的に習得できる4つのコース
 (「グローバル社会」コース、「メディア・コミュニケーション」コース、
 「文学・文化・歴史」コース、「言語」コース)
- ・ 1年次に4つのコースの入門授業を受講し、2年次に自身が専門とする
 コースを選択する。
- ・ 時代のニーズや多様性に対応するために、「グローバル教養」科目群を設置する。

2 年間の「演習(ゼミナール)」

- ・ 英語学科では、専任教員による約25のゼミナールが設置されている。
- ・ ゼミナールでは、プレゼンテーション、グループ学習、卒業論文、3・4年生
 合同授業、課外活動(合宿・フィールドワーク)などの機会が用意されている。

英語学科HP

